



2022年11月4日

各 位

上場会社名 大伸化学株式会社
 代表者 代表取締役社長 堀越 進
 (コード番号 4629)
 問合せ先責任者 経営企画室長 山口 利美
 (TEL 03-3432-5872)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	424	447	297	64.92
今回修正予想(B)	17,086	725	756	509	111.35
増減額(B-A)	86	301	309	212	
増減率(%)	0.5	71.1	69.3	71.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	14,876	344	366	243	53.30

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,000	1,061	1,100	731	159.77
今回修正予想(B)	34,000	1,352	1,400	942	205.89
増減額(B-A)	0	291	300	211	
増減率(%)	0.0	27.4	27.3	28.9	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	31,301	993	1,032	694	151.72

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は一部の単一溶剤と自動車関連等の出荷数量が減少しましたが、国内の原油・ナフサ市況が高水準で推移したことにより販売単価が上昇したため、前回発表時(2022年5月13日)より微増となる予定であります。

利益面につきましては、原材料の高騰や運送費の上昇等がありましたが、効率的な原材料購入と原材料の上昇分を一部価格転嫁した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初業績予想を上回る見込みであります。

なお、通期の業績につきましても、今後の先行き不透明な原油・ナフサ市況ならびに不安定な世界経済情勢を勘案し、当第2四半期累計期間の業績予想修正を踏まえて、通期業績予想を修正することといたします。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって本資料の予想数値と異なる可能性があります。

以上